



国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ Rotary 週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2531回 例会プログラム

- 例会場 / 名鉄菜館
- 開会点鐘 / 12:30
- ローターソング / 奉仕の理想
- 内容 /
新しい宿泊スタイル・グランピング
藤乃煌 富士御殿場
エグゼクティブフィールドディレクター
店長 山内遥介様

会員慶事

- 夫人誕生日 / 9月20日 勝又安彦君 ご夫人 玲子様
9月21日 鈴木榮一君 ご夫人 静子様
9月23日 鈴木善明君 ご夫人 奈奈美様
- 結婚記念日 / 9月24日 堀口廣司君 栄子様 ご夫妻
- 皆出席 / 9月14日 勝又敏雄君(ロータリー歴31年)
9月16日 勝又 洋君(ロータリー歴25年)

会長挨拶

望月 茂



9月は基本的教育と識字率向上月間、ロータリーの友月間と2つのテーマの月間になっています。

基本的教育と識字率向上については、「ロータリーの友」の縦組みの巻頭にNPO法人インクルいわて理事長山屋理恵さんの「子どもも大人も地域も育つ！ 包括的こども食堂」という講演の記録が掲載されています。素晴らしい実践の記録です。横組みでは「いっしょに笑顔」という特集が組まれていて、国内のこどもの貧困対策・居場所づくりの活動が紹介されています。「学校とは違う環境での居場所づくり」というタイトルで、東京中央RCの活動が紹介されています。

「ロータリーの友」の特集では、「積んどく？ いや、読んどく」というタイトルで、「ロータリーの友」の活用を紹介しています。「友」はネタづくりの材料、広報誌「世界と日本」を活用、ロータリー雑誌の仲間たち、という3つのタイトルで紹介している内容を是非読んで欲しいと思います。

この機会に、改めて「ロータリーの友」の積極的な活用を考えましょう。

ロータリー・アット・ワークでは、今回もたくさんの奉仕活動の記録が紹介されています。ご活用ください。



9/13の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
60名	57名	51名	89.47%	100%

欠席者(6名) ※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

林 準君・勝又博文君・勝又 淳君・長田富夫君・豊山 篤君
若林 洋平君

8/30のメーキャップ

- 8月24日 裾野RC 山内 強嗣君
- 8月25日 富士山清掃 渋谷 一君
- 8月30日 Eクラブ 若林 洋平君
- 9月5日 柿田川RC 勝間田太住君
- 9月5日 Eクラブ 豊山 篤君
- 9月9日 Eクラブ 秋田 悦夫君

 BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

次回
9月27日の
例会

★東山荘 ★12:30点鐘
★沼津信用金庫での本業支援による
地域活性化への取り組みについて
沼津信用金庫営業推進部 企業サポート課
課長 芹澤正広様

これからの高齢者福祉



雑誌・文献委員会
副委員長

山内 強嗣 君

富岳会では、高齢者福祉、児童福祉、地域福祉の59施設、520人の職員が働いている。

自分1人で24時間で働いてきたが、仕事量に限界を感じている。そのためブレイン、片腕をいかに育てるかを考えている。ドラッカーは何をしないかという選択をし、賢く生きると言っている。

団塊の世代の出生率と比べ、去年は97万人の出生率。3分の2に減り、30年後は子供がいなくなる時代が来る。団塊の世代が働き始めるとウーマンリブと言われ、女性が社会進出し保育園が必要となってきた。

今後は高齢者3人に1人の超高齢者時代、国の借金も膨れ上がる。

来年には保育園の無償化という政策がとられる。待機児童がでてしまうからくりは、施設の不足ではなく保育士不足にある。保育士は年少になるほど多く必要となり、0歳児には3人に1人の保育士が基準となるため、保育士が見つかるまで待機状態となる。保育士も1,000万人規模で減り続けると言われている。

現在の日本では格差社会等、社会問題が起こっている。都内のサラリーマンも地域により700万円程年収の差があり、350万円の平均収入地域の人々は結婚が難しくなる。

人口は2050年以降1億を切る。年寄りの数は増えなくても子供の人口は減少していく。また、高齢者を残して若い世代が都市に移動する地域が増える傾向にある。

自分の職場が労働力不足にならないためにはどうしたらよいか。スタッフがやめない職場、自分の会社に誇りを持っていける職場、素人をプロに育成する職場、外国人を雇う職場にする。

介護福祉の面では人と会話するロボットの質が非常に向上している。現在は介護予防の時代となっている。地域にサロン、サテライトを作り、孤独にならないようにする。また高齢者のジム通いも常識となっている。自らの健康を守るためである。

子供の貧困も問題となっている。2012年、6人に1人の児童が貧困となった。そのため食事の提供のできるフードバンク事業が求められている。御殿場では富士の国が行なっている。子供食堂、安心安全委員会は全国で2,286箇所になる。子育ての中で教育も含め貧困格差があってはならない。そういった食事提供の場では貧困という言葉はタブーとなる。むしろ子供の居場所作り、学習支援の場としている。まだまだ広報、提供場所が必要とされている。

私の好きな言葉を最後にお伝えしたい。ダーウィン「唯一生き残る者は変わることでできる者だ。」

ご清聴ありがとうございました。



司会 鈴木善明君 ソングリーダー 池谷正徳君 出席報告 長田 崇君 会員誕生日 渡辺修司君

9/13のスマイル

10月29日夜、三遊亭小遊三チャリティー独演会を東山荘にて、11月14日には富士カントリークラブにてチャリティーゴルフを行います。西日本豪雨、北海道震災の支援のためのチャリティーにご支援ください。堀口廣司君